

## よこはま動物園ズーラシア

# コウノトリを移動（2羽来園・1羽出園）します

令和5年9月20日（水）に、多摩動物公園（東京都）からコウノトリ2羽が来園し、多摩動物公園へ1羽が出園します。今回の移動は、(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会のニホンコウノトリ管理計画に沿って行われます。

今後は、動物の状態を慎重に観察しながら、展示と繁殖に取り組んでいきます。

### 【今回来園する個体】



▲オス

写真提供：(公財)東京動物園協会



▲メス

写真提供：(公財)東京動物園協会

### 【今回出園する個体】



▲オス（愛称：ポイキアナ・ハシオ）

### 当日の取材について

動物の搬出入当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



よこはま動物園

ズーラシア



公益財団法人横浜市緑の協会

Yokohama Greenery Foundation

指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 045-959-1298

## 【参考資料】

### ■ 個体情報

- ・今回来園する個体

オス	平成 19 年 4 月 27 日	多摩動物公園生まれ
メス	平成 20 年 6 月 22 日	多摩動物公園生まれ

- ・今回出園する個体

ボイキアナ・ハシオ（オス）	平成 19 年 4 月 18 日	豊橋総合動植物公園生まれ
---------------	------------------	--------------

### ■ コウノトリについて

和名	コウノトリ
英名	Oriental Stork
学名	<i>Ciconia boyciana</i>
分類	コウノトリ目 コウノトリ科
分布	アムール川流域、中国南東部
生態	ヨーロッパなどで繁殖する朱色の嘴をしたシュバシコウの亜種とされていましたが、大きさや性質などにはかなりの違いがあり、別種として扱われることもあります。この亜種は、シベリア南東部と中国東北部で繁殖し、冬季には中国南東部に渡って越冬します。日本でも 1959 年頃までは繁殖していましたが、現在では冬鳥としてまれに 1 羽から数羽が渡来するにすぎません。1956 年に国の特別天然記念物に指定されて、2005 年には兵庫県立コウノトリの郷公園において、飼育下で繁殖した個体の野生復帰を目指す試験放鳥が開始されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 I B 類 (EN) ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
当園飼育頭数	3 羽（オス 2 羽、メス 1 羽）※令和 5 年 8 月末現在
国内飼育頭数	21 施設 185 羽（オス 94 羽、メス 91 羽）※令和 4 年 12 月 31 日現在

### ■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆ 入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

- ◆ 開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

- ◆ 休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1、※9/13～10/16 は無休

- ◆ 交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

- ◆ URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

- ◆ 住所：横浜市旭区上白根町 1175-1

- ◆ 問合せ先：045-959-1000